
電通総研、

国内電通グループにおける AI ソリューション開発の中核機能を集約した

専門組織「AI 開発センター」を新設

－ 次世代の AI 活用を見据え、企業や社会への新たな価値提供へ －

テクノロジーで企業と社会の進化を実現する株式会社電通総研(本社:東京都港区、代表取締役社長:岩本 浩久、以下「電通総研」)は、2026 年 2 月 1 日(日)、国内電通グループにおける AI ソリューション開発の中核機能を集約した専門組織「AI 開発センター」を新設します。

本センターでは、AI に関する専門的リソースを結集して 2025 年 7 月に発足した組織「dentsu Japan AI センター」にて主に AI ソリューションの開発を担ってきたメンバーらが、国内電通グループ全体の AI ソリューションの開発と活用を牽引することをミッションとして、企業向けのさまざまな AI 製品開発を効率的かつスピーディーに推進します。

電通総研は、長期経営ビジョン「Vision 2030」の下、「システムインテグレーション」「コンサルティング」「シンクタンク」という 3 つのケイパビリティを連携させ、企業と社会の課題・改革への提言からテクノロジーによる解決までを実現する事業基盤を構築してきました。

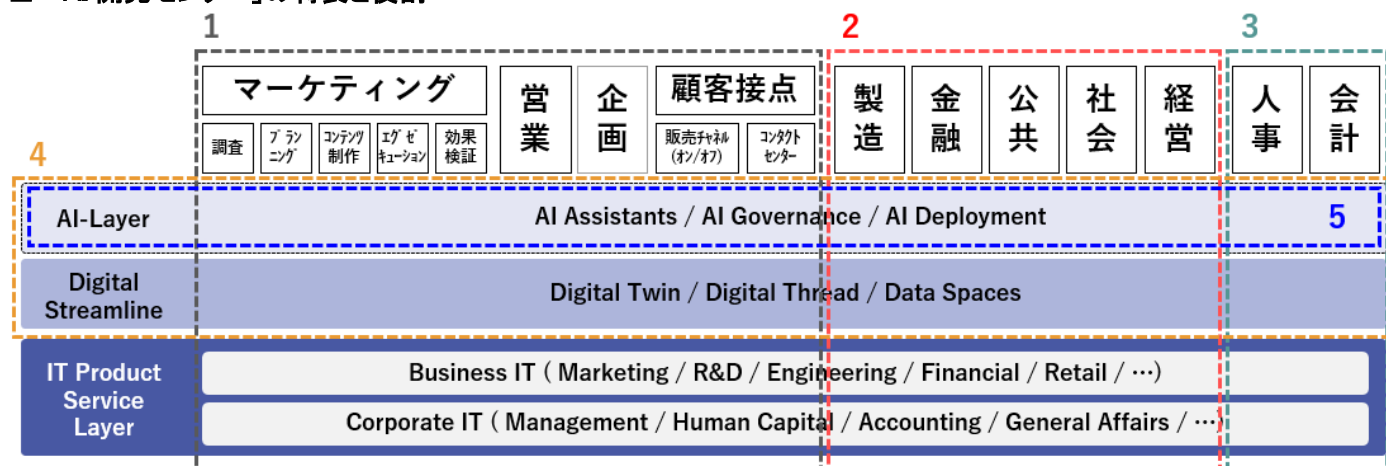
2025 年 2 月に発表した中期経営計画「社会進化実装 2027」では、「強みとなるケイパビリティを強化・活用して企業などの活動を支援し、社会の進化を実装する」をスローガンとして掲げており、今回の「AI 開発センター」の新設を通して、企業のバリューチェーン変革の支援と、これに伴う社会への新たな価値提供を目指します。

■ 「AI 開発センター」新設の背景と目的

近年、生成 AI をはじめとする先端テクノロジーの急速な普及と進化は、企業や社会に大きな変化をもたらすとともに、AI 活用のニーズは急速に拡大しています。人々の生活においても AI が当たり前活用され、今後は AI が社会の前提条件や基盤へと成長することが予想されています。

こういった背景を踏まえ、電通総研に「AI 開発センター」を設立し、国内電通グループに分散していた AI エンジニアやプロダクトマネジャー、コンサルタントなどの高度専門人材とノウハウ・知見を集約することにより、高品質かつ競争力の高い AI ソリューション開発を加速させるとともに、次世代を見据え、いち早く企業や社会へ AI を実装させることを目指します。また、国内電通グループ向けの AI ソリューション開発や AI 活用の推進なども主導していきます。

■「AI 開発センター」の特長と役割



<電通総研に新設する「AI 開発センター」の特長と役割>

1. マーケティング領域における企業向け AI ソリューションの企画・開発

広告・マーケティング領域に加え、Customer Relationship Management (CRM: 顧客関係管理) システムやコンタクトセンターなどの顧客接点領域を含む、広義のマーケティング領域を支える AI ソリューションを企画・開発します。

2. 事業領域における企業向け AI ソリューションの企画・開発

製造、金融、公共分野などの事業活動およびバリューチェーン全体における企業の持続的成長に貢献する AI ソリューションを企画・開発します。

3. コーポレート領域における企業向け AI ソリューションの企画・開発

人事、会計分野など企業のコーポレート領域を支援する AI ソリューションを企画・開発します。

4. 国内電通グループにおける AI ソリューション開発基盤の構築

AI 開発人材と開発プロセスを集約・統合することにより、アジャイルな開発体制を構築し、スピーディーなソリューション開発と堅牢性を両立します。また、開発・運用基盤のアーキテクチャ統合などによる AI ソリューション運用の安定化と恒常的な品質向上を実現します。

5. 国内電通グループでの AI 開発および活用におけるガバナンス強化と人材育成

■「AI 開発センター」の概要

名称: AI 開発センター (技術統括本部 クロスイノベーション本部内に設立)

設立日: 2026 年 2 月 1 日(日)

所在地: 株式会社電通総研 本社

体制: 電通総研社員に加え、株式会社電通、株式会社電通デジタル、イグニション・ポイント株式会社を中心に、国内電通グループ各社からの出向者で組成。

※新設時 24 名体制 (予定)

今後、「AI 開発センター」は国内電通グループにおける AI ソリューション開発および活用の中核として、グループ各社とのシナジー発揮に努めるとともに、企業や社会への AI 実装と持続的な発展を支援します。

＜ご参考資料＞

2025 年 7 月 7 日 [国内電通グループ、「dentsu Japan AI センター」を発足](#)

■電通総研について <https://www.dentsusoken.com>

電通総研は、「HUMANOLOGY for the future～人とテクノロジーで、その先をつくる。～」という企業ビジョンの下、「システムインテグレーション」「コンサルティング」「シンクタンク」という 3 つの機能の連携により、企業・官庁・自治体や生活者を含めた「社会」全体と真摯に向き合い、課題の提言からテクノロジーによる解決までの循環を生み出し、より良い社会への進化を支援・実装することを目指しています。

テクノロジーや業界、企業、地域の枠を超えた「X Innovation(クロスイノベーション)」を推進し、これからも人とテクノロジーの力で未来を切り拓き、新しい価値を創出し続けます。

* 本リリースに記載された会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

【「AI 開発センター」に関するお問い合わせ先】

株式会社電通総研 技術統括本部 クロスイノベーション本部 阿野 E-Mail: g-ai@group.dentsusoken.com

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社電通総研 コーポレートコミュニケーション部 山田

TEL: 03-6713-6100 E-Mail: g-pr@group.dentsusoken.com